

## 上越商工会議所会頭祝辞



### 国際ロータリー第2560地区 地区大会に寄せて

上越商工会議所 会頭 高橋 信雄

国際ロータリー第2560地区 2019-20年度 地区大会の開催にあたり、謹んでお祝いを申し上げます。

このたび、当市内で地区大会が開催されますことは誠に光栄なことであり、喜ばしいことでもあります。経済界、産業界を代表して、心から歓迎いたします。

地区大会開催にあたり、先頭に立って準備されてきた第2560地区のガバナーである大谷光夫氏並びに地区大会実行委員長である遠藤 巖氏のリーダーシップの下、大会関係者の努力と尽力に敬意を表するものであります。ロータリアンの皆様は日ごろから地域産業界の中心となって、人口減少と少子高齢化の進行と内外の経済情勢の変化に合わせながら、奉仕の理念を掲げて、会員相互の親睦を基礎にして社会奉仕活動を実践しておられます。衷心から各位に敬意と感謝を申し上げる次第であります。

当上越市では、待望久しかった北陸新幹線の開通と上信越自動車道の完全4車線化によって高速交通体系が整備されました。また、直江津港の貨物取扱量が増加に転じるとともに、JERAの火力発電所にLNGがタンカー搬入されるようになり、エネルギー供給のための重要な港湾としての位置づけも高まってまいりました。隣接して東北電力(株)の火力発電所建設が始まりましたので、発電開始の暁には既に県内外にガス供給を行なっている国際石油開発帝石(株)と相俟って、確固たるエネルギー供給基地となるものと期待しています。

日本経済は安定的な成長を続けてはいるもの、地域経済は必ずしもその恩恵に浴しているとは言いがたく、内外の経済諸情勢に一層の注意を払いながら地域経済振興に経済団体として注力していかなければならないと思っています。

第2560地区のロータリアンが地域経済人として情報交換をしながら、奉仕の精神を持って地域建設に一層の貢献をされるものと期待して、お祝いの言葉といたします。